

## 2015 和文著書

長谷川 稔. 慢性色素性紫斑. 福井次矢, 高木 誠, 小室一成編. "今日の治療指針 私はこう治療している Today's Therapy 2015" 医学書院. 2015:1148.

長谷川 稔. 皮膚筋炎. 渡辺晋一, 古川福実編. 皮膚疾患. 最新の治療 2015-2016. 南江堂. 2015:83-84.

長谷川 稔. 強皮症の皮膚潰瘍にエンドセリン受容体拮抗薬は有用か? 宮地良樹編. EBM 皮膚疾患の治療 up-to-date. 中外医学社. 2015:90-92.

長谷川 稔. 膠原病検査法. 宮地良樹編. 定番 皮膚科外来検査のすべて. 文光堂. 2015:102-05.

長谷川 稔. 皮膚病変のマクロとミクロ、皮疹からみたその病態は? 山岡邦宏, 五野貴久, 三森経世, 桑名正隆. リウマチ・膠原病診療ハイグレード、リウマチ・膠原病の合併症や諸問題を解く. 文光堂. 2015:84-91

長谷川 稔. 全身性強皮症. 宮地良樹. 皮膚疾患ベスト治療臨床決断の戦略・エビデンス. 秀潤社. 2016:63-69.

長谷川 稔. 強皮症に適応はあるのか? 宮地良樹. 皮膚科頻用薬のコツと落とし穴. 文光堂. 2016:180-81.

徳力 篤, 長谷川 稔. 皮膚科医が使いこなす免疫抑制薬. 宮地良樹, 鶴田大輔. Dermatology Year Book 2016-2017 WHAT'S NEW in 皮膚科学 2016-2017. メディカルレビュー社. 2016:198-99.